

暮らしやすさ西日本で一番 (日経調査2011)

福祉・子育て支援の充実にむけ 「市民が主人公」で 頑張ります 日本共産党



12月市議会

12月6日から26日まで定例市議会が開催され竹村博之議員が代表質問を、倉沢さとし議員・村口始議員・山根たけと議員がそれぞれ個人質問をおこないました。

代表質問から

「公共料金(手数料・使用料)の値上げは撤回を求める」

唐突な値上げ議案の多くが継続審議に

2.4億円の
市民負担増

公共施設の使用料や公立幼稚園・学童保育の保育料、住民票の手数料など26条例の提案のほとんどが承認されず継続審議となり、2012年4月からの値上げは事実上不可能になりました。同時に行う予定だった保育所保育料やがん検診などの自己負担金改定も併せて実施が延びました。

新年度は子育て世帯への住民税増税が6月から始まります。「年少扶養控除」「特例扶養控除上乘せ部

分」が廃止され、それぞれ約39000人に7億7000万円、約8700人対象に6300万円の増税。2年後には復興増税で1000円の増税、消費税の増税計画や年金の切り下げ……こんなときに吹田市が公共料金値上げを行うのは暮らしを破壊するものです。「受益者負担の公平性」と市は言いますが、学童保育や幼稚園に通う子どもだけでなく、受益者は将来の社会全体ではないでしょうか。利用者の意見を聴かずにすすめ、利用の抑制につながるなら本末転倒といわざるをえません。

料金引き上げの一例

事業	現行料金	改定料金	備考
公立幼稚園 保育料	月額7,000円	月額10,500円	対象者は1100人
学童保育 保育料	月額2,500円	月額3,700円	対象者は2089人
市民センター	19,000円	28,500円	多目的ホール・全日
男女共同参画センター	5,400円	6,400円	視聴覚室・全日
引っ越しごみ	無料	2t車 5,000円	3.5t車 7,500円
市民プール(温水)	250円	350円	1時間 ただし中学生は小人料金150円
市民体育館	第一体育室	20,000円	全面・全日
	個人使用	200円	小中学生140円
住民票	150円	200円	他に印鑑証明など39種類

その他に 武道館・総合運動場・テニスコート・スポーツグラウンド・山田ふれあい文化センター・コミュニティセンター・勤労者会館・市営葬儀やすらぎ苑使用料・市民ギャラリー・資源リサイクルセンター・花とみどりの情報センター・助産施設使用料など

議会の議決はいらないが、同時に引き上げを予定しているもの

事業	現行料金	改定料金	備考
保育所保育料	14段階 第二子は6割減額	国基準に合わせる 18段階 第二子は5割減額	下がる階層もあるが全体では4371万円の負担増
胃がん検診	500円	1,000円	X線療法
乳がん検診	100円	700円	視触診のみ
子宮がん検診	800円	1,000円	頸体部

その他に 肺がん、前立腺がん検診の値上げや聴力検診、C型B型肝炎ウイルス検診の有料化